

2021(令和3)年度事業報告書

公益財団法人 和歌山県人権啓発センター

2021(令和3)年度事業実施状況

2022(令和4)年3月末現在

1 学びの場の提供 4,580,473円

①人権を考える公開講座

160,538円
(県委託事業)

コロナハラスメントと人権侵害をテーマとしたセミナーを開催した。

- 「コロナハラスメントと人権侵害～雑談は心のオアシス」(7/3)
講師：三木啓子さん(アトリエエム株式会社代表取締役・産業カウンセラー)
場所：和歌山ビッグ愛801・802会議室(32人参加・定員50人)

相手を思いやるメッセージの伝え方をテーマとしたセミナーを開催した。

- 「誰にでも伝わる「やさしい日本語」講座」(12/18)
講師：花岡正義さん(「やさしい日本語」有志の会)
場所：紀南文化会館研修室1～2(17人参加・定員30人)

②人権ライブラリー(閲覧室運営)

233,792円
(県補助事業)

人権に関する図書、ビデオ、資料等を整備し、閲覧・貸出を行った。

整備状況 書籍：5,522冊、DVD・VHS：536本 利用者数2,144人

③人権感覚を育てよう

407,961円
(県委託事業)

和歌山県が開発した大人も子供も学べる「人権感覚を育てよう」プログラムの講師養成のほか、幼稚園・保育所においてプログラム普及のための出張講座を開催した。

講師養成セミナー ①6/25 和歌山ビッグ愛りいぶる会議室C(19人参加・定員30人)

②6/28 東牟婁振興局大会議室(10人参加・定員30人)

出張講座 対象3～5歳児、保護者、保育者(延べ311人参加)

①9/2 和歌山市 和歌山市立岡山幼稚園

②9/7 日高町 内原保育所

③9/14 和歌山市 とうようこども園

④9/16 和歌山市 三宝幼稚園

⑤9/30 和歌山市 ナザレ幼稚園

⑥11/15 橋本市 山田さつきこども園

⑦11/29 美浜町 こじか保育園

⑧12/1 田辺市 (社福)芳養保育所

⑨12/8 海南市 (社福)くるみ保育園

④協定企業人権研修(講師派遣)

178,300円
(県委託事業)

和歌山県人権尊重の社会づくり協定締結企業からの依頼に基づき、センター登録講師等を派遣した。

(18回派遣、対象799人)

⑤人権啓発支援事業

424,798円
(中小企業庁委託事業)

中小企業の経営者及び研修担当者を対象に、誰もが働きやすい職場づくりを支援するための講座を開催した。

- 「みんなが楽になる職場環境を目指して～HSPについて学ぼう!～」(12/10)

講師：小田裕子さん(フェリアン)

場所：和歌山ビッグ愛8F(39人参加・定員60人)

⑥人権・発見・体験教室

330,084円

(県委託事業)

スポーツを通じ、お互いがお互いの違いを認めながら人権意識を学ぶ「人権・発見・体験教室」を開催した。

○「ハンドサイクルを体験してみよう～」(12/11)

講師：NPO法人アダプティブワールド

場所：和歌山ビッグウェーブ武道場

(20人参加・定員20人)

⑦インターネット上の人権侵害対策

2,845,000円

(県委託事業)

インターネット上における人権侵害防止のため、県民に対しインターネット上の問題点や正しい使い方についての啓発として、シンポジウム及び講座を開催した。

○シンポジウム「インターネットと人権」(1/25) ※会場開催中止。後日、動画配信。

講師、コーディネーター：佐藤佳弘さん(株式会社情報文化総合研究所代表取締役、武蔵野大学名誉教授)

パネリスト：豊田充崇さん(和歌山大学教授)

竹内和雄さん(一般社団法人ソーシャルメディア研究会代表、兵庫県立大学准教授)

山岡大さん(あさかぜ法律事務所代表)

○講座「インターネットと人権」

講師：一般社団法人ソーシャルメディア研究会

KDDI株式会社

①1/13 海南保健福祉センター 多目的ホール 27人参加

②1/14 金屋文化保健センター 文化ホール 16人参加

③2/5 和歌山ビッグ愛 りいぶる会議室 10人参加

④2/24 日高振興局 大会議室 8人参加

⑤2/25 紀南文化会館 研修室 9人参加

計70人参加

⑧職員講師派遣

民間団体等が主催する講習会等に講師として職員を派遣した。

(主催者3団体、派遣回数12回、対象者計337人)

2 考えるきっかけと素材の提供 11,694,180円

①啓発ポスター・人権の詩募集

266,000円

(県委託事業)

人権に関するポスターや詩を募集した。

ポスターの最優秀作品は「人権を考える強調月間」「同和運動推進月間」用啓発ポスターに使用し、啓発に活用した。

②啓発ポスター・人権の詩入賞作品集作成

244,200円

(センター自主事業)

人権の詩及び啓発ポスターの入賞作を作品集に収録、啓発教材として活用するほか、人権の詩のパネルを作成した。

作品集「啓発ポスター・人権の詩」の制作 (3,000部)

人権の詩パネル作成・貸出

③人権ギャラリー(研修室)

108,563円

さまざまな人権関係団体、グループ等の研修・学習会などに貸出を行った。(県補助事業)

○特別展「全国水平社100周年」記念展示(3/15～3/22 来場者53人)

全国水平社設立～同和問題の今についてのパネルの展示

④ **ふれあい人権フェスタ2021** 7,265,650円
(県委託事業)

NP0をはじめ各種人権関係団体等と協働し、楽しい雰囲気の中で人権を考え多様な体験が出来るフェスティバルを開催した。

「りいぶるフェスタ」、「わかやまこころのフェスタ」と同時開催し、効果的な啓発を実施した。

○11/20(和歌山ビッグホエール)

出展数:88団体、来場者数:3,000人

内容:ブース展示、パネル展示、ステージイベント、人権啓発資料展

⑤ **人権を考える強調月間・同和運動推進月間** 381,955円
(県委託事業)

「同和運動推進月間」(11/1~11/30)及び「人権を考える強調月間」(11/11~12/10)において集中的に啓発活動を展開した。

○街頭啓発(11/1) JR和歌山駅前

○人権啓発ポスター作成(2,000枚)、配布

○同和運動推進月間特別講演会

「被差別部落の起源・成立と部落解放の展望」(11/9)

講師:寺木伸明さん(桃山学院大学名誉教授)

場所:和歌山ビッグ愛大ホール(102人参加・定員150人、オンライン参加124人)

⑥ **啓発資料の作成** 1,127,812円
(県委託事業)

人権啓発のためのパンフレットや資料等を作成し、県民、企業等の人権研修等に活用いただいた。

「セカイが広がるファーストステップー思い込みに気づこう!」(発行10,000部)

「世界はカラフルー性の多様性と人権ー」(増刷4,000部)

⑦ **人権の詩カレンダーの制作** 300,000円
(寄附金)

2022(令和4)年にセンター設立20周年を迎えることから、過去の人権の詩知事賞受賞作品を題材に2022年用カレンダーを制作した。

⑧ **コロナ差別防止啓発事業** 2,000,000円
(赤い羽根共同募金助成金)

コロナ差別の防止に係る啓発のため、次の事業を実施した。

・啓発マスクケースの制作

・センター情報誌「E.L.F.(エルフ)」に4回の特集記事掲載

・啓発動画の制作

3 情報の収集と提供 1,374,774円

① **センター情報誌の発行** 1,032,168円
(センター自主事業)

取材等に基づく人権に関する情報や啓発記事等を掲載したセンターだより「E.L.F.(エルフ)」を発行した。

4回発行。1回あたり5,000部

② **ホームページの運営** 342,606円
(県補助事業)

センターの活動や、人権に関するさまざまな情報をインターネットを通じて発信した。

③講師バンク

(センター自主事業)

市町村、企業、各種団体等の要望に対し、人権課題などの分野別に登録した講師を紹介した。

(登録講師数54人、紹介回数26回、対象3,406人)

4 人権相談 3,754,000円

人権相談

(県委託事業)

電話や来所等による相談に対し、助言等を行った。また、弁護士による法律相談も行った。

電話相談 104件

面接相談 32件

メール等 0件

法律相談 14件

計 150件

5 センター運営 52,585,972円

センター運営

7,440,039円

事務室使用料その他公益財団法人和歌山県人権啓発センターの運営に要する経費を支出した。

(県補助事業)

人件費

45,145,933円

センター職員人件費

(県補助事業)

合 計 73,989,399円

※補足すべき重要な事項はないので、「事業報告の附属明細書」は作成していません。